

小学１・２年生部門 第１位 ・ 滋賀県知事賞 中江世伶菜さん



Q. 第６回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、小学１・２年生部門の第１位入賞おめでとうございます。第１位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

A. 嬉しいです。後から知事賞ももらえたことを知って、すごくびっくりしました。

Q. 本番はどうでしたか？緊張はされましたか？

A. すごく緊張したけど、家で弾くよりうまく弾けました。

Q. ピアノはどうでしたか？

A. 弾きやすかったです。

Q. 土山のコンクールはどうでしたか？

A. 予選から DVD がもらえて嬉しかったです。

Q. 土山の町の様子やホールはいかがでしたか？

A. 自然がいっぱいで、紅葉がきれいでした。

Q. 毎日どれくらい練習していますか？

A. (お母さまのお話) 朝と帰宅してからに分けて３時間くらいですが、その日の気分により練習時間にばらつきがあります。

Q. 今後もコンクールに挑戦されますか？

A. はい。

Q. 将来の夢があれば教えてください。

A. ピアニストです。

小学3・4年生部門 第1位 泉花楓さん



Q. 第6回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、小学3・4年生部門の第1位入賞おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

A. まさか私が1位をとらせてくれるなんて思っていなかったし、少し失敗しちゃったかなと思ったけど、1位だったから嬉しかった。

Q. 本番はどうでしたか？緊張はされましたか？

A. 緊張はしなかったけど、みんなに、聴いている人たちに、いい演奏ができると思っていた。

Q. 土山のコンクールはどうでしたか？

A. いつも出ているコンクールよりも…滋賀県のコンクールはここが初めてで、来てみたらいつもと違うな…と。自然がいっぱい。

(お母さまのお話) 四つ葉のクローバーを練習の時にひろっていました。自然がいっぱいだねって言ってました。

Q. 土山の町の様子やホールはいかがでしたか？

A. 来る時にピアノコンクールの旗がいっぱいあったから、ワクワクした。

Q. 毎日どれくらい練習していますか？どういうスケジュールで練習していますか？

A. いつもママが仕事してるから、帰ってきたら6時くらいになるから…。マンションだから、9時までしか練習できないから1時間半から2時間くらい。つらい時もあるけど、頑張ったら結果が出ると思うから頑張れる。

Q. 泉さんにとって、ピアノとはどういうものですか？

A. 私にとって…ピアノは私の生活をつくってくれていると思う。ピアノは私の宝物。

Q. 将来の夢があれば教えてください。

A. ピアニストです。ピアニストになれるように、もっともっといっぱい練習して、音楽にはゴールがないから、もっと自分の演奏をみがいてピアニストに向かっていきたいです。

小学5・6年生部門 第1位 片山義之さん



Q. 第6回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、小学5・6年生部門の第1位入賞おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

A. とてもうれしいです。

Q. 本番はどうでしたか？緊張はされましたか？

A. いつも練習している時にはミスらないところをミスってしまって焦ったんですけど、そこからとりなおして弾くことができて良かった。

Q. ピアノはどうでしたか？

A. 家のピアノより軽くて弾きやすかったです。

Q. チャレンジコースから毎回出場してくださっていますが、毎回土山のコンクールはどうですか？

A. 毎回すごく楽しい気持ちで弾ける。

Q. 毎日どれくらい練習していますか？どういうスケジュールで練習していますか？

A. だいたい1時間以上。宿題とか終わって、余裕ができた時間に30分ごとくらい練習したり。

Q. 片山さんにとって、ピアノとはどういうものですか？

A. 毎日一緒にいる感じの親友

Q. 将来の夢があれば教えてください。

A. ピアニスト。

中学生部門 第1位 ・ 甲賀市長賞 内海杏梨さん



Q. 第6回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、中学生部門の第1位入賞、おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

A. とっても嬉しいです。

Q. 本番はどうでしたか？緊張はされましたか？

A. 楽しんで弾けました。緊張はあまりしなかった。自分でもわからないけど、好きな曲だったからかも。

Q. ピアノはどうでしたか？

A. ピアノの弾き心地は、響きがすごくきれいでした。

Q. 土山のコンクールはどうでしたか？

A. スタッフのみなさんがすごく優しい。温かいコンクール。

Q. 土山の町の様子やホールはいかがでしたか？

A. すごいのかで、自然豊かで、素敵なところ。

Q. 毎日どれくらい練習していますか？どういうスケジュールで練習していますか？

A. 3時間くらい。部活やっていたときは2時間のときもあったけど、今は3時間。スケジュールは、学校から帰ってきて30分休憩して、6時から9時までピアノして、そこからご飯、お風呂に入る。

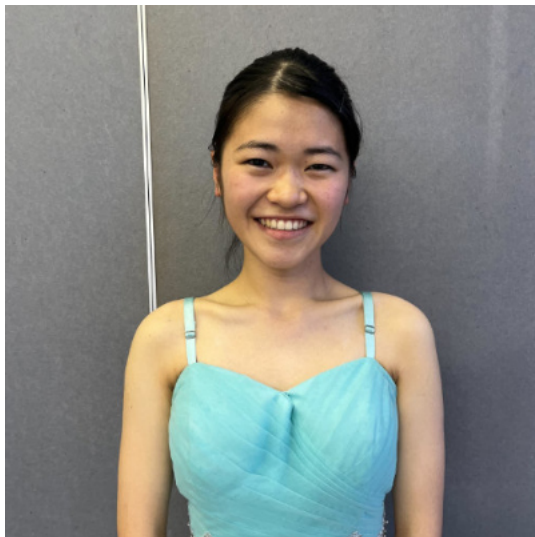
Q. 今後もコンクールに挑戦されますか？

A. はい。

Q. 将来の夢があれば教えてください。

A. 高校の音楽の先生です。

高校生部門 第1位 有馬実来さん



Q. 第6回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、高校生部門第1位入賞、おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

A. 演奏自体は反省点ばかりの演奏になってしまったので、結果にはすごくびっくりしていますが嬉しいです。

Q. 本番はどうでしたか？緊張はされましたか？

A. 緊張は…しました。緊張して、その緊張がいい方向にいく時と良くない方向にいくときがあるんですけど、今日はこう弾かないといけないというのを思い過ぎて、その緊張が良くない方向にいったしまったのが反省点かなというところです。

Q. ピアノはどうでしたか？

A. ピアノはすごくきれいな音で、ホールもよく響きますし、弾いていて気持ち良かったです。

Q. 土山のコンクールはどうでしたか？

A. 予選に来させていただいた時から、運営してくださっている方々があったかくて、気持ちよくって言ったらなんですけど、良いコンディションで本番にも臨めたかなと思うので感謝しています。

Q. 土山の町の様子やホールはいかがでしたか？

A. すごく自然が豊かで…。私、本当に自然の中に居るのが好きなんですけど…。1回目に来させていただいた時から、ホールに来るまでの道中でも「キレイ！」と癒されたとし、練習のホールもあたたかい雰囲気です…。今日も来るのを楽しみにしていました。

Q. 毎日どれくらい練習していますか？

A. 日によるんです。決まっていなくて…。平日は、2時間…できない時もあるんですけど、大だい2、3時間確保できていたらいいなと思っています。休日は…これも日によるのですが、本番間近や曲の仕上がりがよくない日とかは、6、7、8、そのあたりはやっているかな。ほんとに日によるので、少ない時はほんとに少ないですし、今日、もっとやらないといけないって改めて思いました。

Q. どのようなスケジュールで練習していますか？

A. 部分部分をゆっくりから徐々にテンポをあげていく…だとか、特に音にこだわりたいところは、そこにその日は時間をかけてやるみたいな感じです。全体を通すよりかは、細かく分けて練習しています。

Q. 今後もコンクールに挑戦されますか？

A. していきたいと思っています。

Q. 有馬さんにとって、ピアノとはどういうものですか？

A. 壁にぶつかって悩むこともありますが、ピアノを弾いていないとなんだか自分が自分ではないような気がしてくるんです。私にとってなくてはならない存在で、大好きなものです。

Q. 将来の夢があれば教えてください。

A. ずっと音楽を続けて、もっともっとピアノがうまくなって、いろんな経験をして、いろんな世界を見てみたいというのが今のところの目標です。



大学生・一般部門 第1位・NHK大津放送局長賞 三宅ひなたさん



Q. 第6回あいの土山ピアノコンクール、演奏家コース、大学生・一般部門の第1位入賞、おめでとうございます。第1位に入賞されたお気持ちを聞かせてください。

A. まだ実感がわかない。今回は予選から大学・一般部門にはコンクールで名前を存じ上げている方々がたくさんいらっしゃったので、本当に最後、賞に名前がのっていたらいいな…というくらいの気持ちだったので、「まさか」という…。

Q. 本番はどうでしたか？

A. 演奏だけでいうと満足はできていなくて、ミスではないんですけど、もっとできた…というところはあったので。

Q. 緊張はされましたか？

A. 緊張はいつもしています。緊張しいなので。緊張するのは当たり前というふうにしてからは、なんとなくうまく付き合っている気はします。

Q. ピアノはどうでしたか？

A. よく鳴るし、響くピアノで、先生からよく筋肉が足りない、ちょっと運動した方がいいよと言われるので、わりとそういうピアノに助けられています。

Q. 土山のコンクールはいかがでしたか？

A. 運営の方々が本当にすごく参加者に対して向きあって下さっている。予選を通った後に手書きのお手紙が入っていたり、様々なところでお心遣いいただいていると感じたコンクールだなと。

Q. 土山の町の様子はいかがでしたか？

A. いつも道の駅に行き、お菓子、ソフトクリーム、お茶を買っていて…すごくおいしい。

Q. ホールはいかがでしたか？

A. 響き過ぎるわけでもなく、私が弾いている音がそのまま届いている感じがする。

Q. 毎日どれくらい練習していますか？どういうスケジュールで練習していますか？

A. 空きコマがあったらいつも練習。家に帰ってからは、決まってはいるんですが、2、3時間くらいかな、

Q. 今後もコンクールに挑戦されますか？

A. はい

Q. 三宅さんにとって、ピアノとはどういうものですか？

A. あまり考えたことがなかったんですけど、私からピアノをとったらどうなるんだろうっていうぐらい大事なものかなって思います。

Q. 将来の夢があれば教えてください。

A. 演奏家以外でも何か音楽に携われたらいいなと。アンサンブルがすごく楽しくて、将来は色んな人とアンサンブルを楽しめるところに身をおけたらいいなと思います。